

# ひまわり

札幌市立幌北小学校ひまわり分校  
札幌市立北辰中学校ひまわり分校  
学校だより



令和6年11月11日

第29号

## 小中合同授業より【体育…ティーボール（分校野球盤）】

先週の体育の授業では、小中合同でティーボール（ひまわり分校野球盤）を行いました。体育のときに使用させていただいている屋内運動療法施設にヒットゾーン、ホームランゾーンを設置します。バッターの打った打球がそのゾーンを通過したり床にバウンドせず、直接、施設の壁までボールが飛んだりした場合はホームランとなるルールです。車椅子に乗ったままでも打つことができるように環境を設定します。どの子も分校職員の予想を超えて打つのが上手でした。仲間の打つ様子も見ることができますので、仲間の良さを自分のスイングに取り入れ、子どもたちは強い打球や壁までボールを飛ばすコツを掴みます。また、お互いに良さを認め、アドバイスをしたり生かしたりする姿勢が見られるようになりました。異学年と一緒に授業を行う良さが見られた時間でした。



ボールは、柔らかいゴムでできたコーンの上に置きます。コーンを叩いても痛くありません。ヒットゾーンも広いので楽しめます！



バットとボールが当たる瞬間です！見えますか？

子どもたちのスイングは、予想以上に速いです！子どもたちは、バットを振るたびに、力強さとスイングの綺麗さが備わっていきます。子どもたち同士が見合うので上達も早いです。本当は、写真に子どもたちの全身が写っている写真を紹介したいぐらい…バットを振る姿はカッコいいですよ！



バットのスイングの様子です。

ボールの高さを工夫し、車椅子に座ったままでも打つことができます。子どもたちは慣れてくると、アッパー気味にスイングしホームランを狙います。子どもたちから「楽しかった。」「また打ちたい！」と声が聞かれました。

## ハンター先生と勉強したぞ！

先日、ハンター先生が来校して子どもたちと学習しました。今年度は、月に2回来校していただけるので、子どもたちもハンター先生と一緒に学習する機会をもつことができます。中学生との授業は、英語の会話が中心となる学習で、小学生との授業は、ゲームを交えながら小学生が身の回りにある親しみやすい物を英語で表現する方法を学び、ハンター先生の質問に答えるという学習内容でした。また、質問の答えを英語で書くことにも挑戦していました。ハンター先生は、小中学生とも関わりやすい動画やゲームを活用し、子どもたちには「学年に応じた英語の学習を、楽しみながら学んでほしい。」という想いで子どもと向き合ってくれています。「どの子も頑張っていますよ！」と分校での子どもたちの頑張りを喜んでくれています。



## 紙芝居を英語で読むことに挑戦！

中学校の英語の授業の一環で、紙芝居を英語で読む活動を行いました。子どもは、数日前から自分の役割の部分を英語で読むことができるように練習する姿がありました。発表のときに登校できた小学生と分校職員で聞かせてもらいました。本番では、詰まることもなく上手に紙芝居を読むことができました。人前で読むことはとても緊張するものですが、そんな不安も感じさせない姿勢は、さすがでした。



## お知らせ

◎11日（月）は、常任委員会があります。

◎14日（木）は、懇談日となっています。懇談については、担任とご確認ください。よろしくお願いします。